



# みつくら



## 《 北米産大豆 》

### 14/15年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が10月10日発表した、14/15年度の世界大豆生産・需給予測によれば、生産量は米国、ブラジルで収穫面積の増加と単収の上昇により両国で史上最高になること、また大豆がトウモロコシよりも価格優位にあること等から、世界全体では**史上最高だった前年度をさらに上回る見込み**です。世界全体の生産量が消費量を上回り、期末在庫は昨年度より増加する見込みです。

米国大豆生産・需給予測によれば、作付面積の増加、単収の向上から、生産量が増え前年比で**16.9%増**、消費量、輸出量とも前年より増加するものの、期末在庫量が**前年比390.4%増**の1,224万tと**大幅に増加する予測**となっています。

### 14/15年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億1,120万t	(対前年比	9.2%増)
消費量	2億8,433万t	(対前年比	5.0%増)
期末在庫量	9,067万t	(対前年比	36.4%増)
期末在庫率	31.9%	(対前年度差	7.3ポイント増)

### 14/15年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	1億0,687万t	(対前年比	16.9%増)
消費量	5,126万t	(対前年比	2.8%増)
輸出量	4,627万t	(対前年比	3.2%増)
期末在庫量	1,226万t	(対前年比	390.4%増)
期末在庫率	12.6%	(対前年度差	9.9%増)



### ○14/15年米国大豆作柄情報

米農務省が10月6日に発表した10月5日現在の米国大豆作柄状況によれば、主要18州平均で普通21%（前週 22%、前年 29%）、良好53%（前週 53%、前年 43%）、優良20%（前週 19%、前年 13%）（前年数値は昨年10月21日のもの）となっており、豊作の状況を数値でも見て取ることができます。

### ○14/15年米国大豆単収情報

10月1日現在での単収予測では、インディアナ州 54.0Bu（前年 51.5Bu）、オハイオ州 50.0Bu（前年 49.5Bu）、ミシガン州 46.0Bu（前年 44.5Bu）、イリノイ州 56.0Bu（前年 50.0Bu）アイオワ州 51.0Bu（前年 45.5Bu）、ノースダコタ州 33.0Bu（前年 30.0Bu）となっており、非常に高い単収となることが予測されています。

中でもイリノイ州、アイオワ州では、収量の伸びが非常に大きく、1エーカー当たり約5~6Bu、kg換算で136kg~163kg、反収に直すと34kg~40kgの増加となっています。

全米平均では47.1Bu（前年 44.0Bu）1エーカー当たり約3Bu上昇しており、豊作を反映した状況となっています。

## 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



# みつくうら



## 《 国産大豆 》

### ○平成26年産大豆情報

J A全農はこのほど、8月末時点での26年産大豆の集荷見込み数量を**16万8,000万t**（前年実績比 **12%増**、本年生産計画比 **6%減**）と発表しました（下記表参照）。

北海道・東北においては、生育がおおむね順調に推移していることから、当初の計画に対しほぼ横ばいになっています。北海道では4万7,300tになる見込みで、9月末時点で収穫が一部開始するなど、例年より早く収穫が始まっています。東北は3万3,900tを予測しており、収穫は10月中旬から11月中旬を予定。

一方、西日本・九州においては、8月の長雨や、日照不足の影響で生育に遅れが見られることから下方修正となっています。次回調査は10月末時点をめどに実施される予定となっています。

地域	25年産集荷実績	26年産集荷見込み数量（t）		9月末時点収穫状況 （収穫見込時期）
		5月末時点	8月末時点	
北海道	42,234	46,890	47,300	一部開始
東北	29,207	34,940	33,900	（10月中～11月中）
関東	10,660	11,910	12,000	（10月下～11月下）
北陸	15,176	17,770	16,400	（10月中～11月中）
東海	11,349	14,340	13,200	（11月上～12月中）
近畿	7,379	7,800	7,200	（11月上～12月中）
中国・四国	2,751	4,210	3,500	（11月上～12月中）
九州	31,907	39,770	34,500	（11月上～12月中）
合計	150,663	177,600	168,000	

## 《 トピックス 》

### ○平成26年度国産大豆クロープツアー

青森県、岩手県、宮城県の3県で開催いたしました、今年で第2回目を迎えた国産大豆クロープツアーですが、お陰様で好評のうちに幕を閉じることができました。

今後とも皆様方の販路拡大や製品の価値向上の後押しをさせていただければ幸いです。

本取組みの詳細につきましては、各営業担当へお問い合わせくださいますようお願いいたします。



### 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>